

79.9.17  
No. 226

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二三五八九・(公連)四三二二七一〇七

# 9.16 三里塚現地集会へ二万余の大結集、

快晴の三里塚、二期工事阻止、空港廃港を廻り抜く三里塚芝山連合空港反対同盟は新たな闘争宣言を発した。

9.16 三里塚現地集会は、反対同盟がしを狙つた森山運輸相の一話し合いで路線を完全に粉砕し、全国から一万九千名が結集し圧倒的成功をかちとつた。動物千葉は各支部から二二〇名の部隊をもつて結集し、労農連帯の旗を守り二期工事粉碎・ジェット増送阻止の決意を示した。

## 成田運転区庁舎前で 独自集会開催

9月16日、10時30分、各支部からの動員者が繰々と集まり出した。成田運転区庁舎前では、ヘルメットもりりしく青年部が前段集会を廻りこりた。

青年部集会に続き、全体集会に移り、昌頭廻川委員長の挨拶をうけ、9.16三里塚現地集会の廻りの意義を全参加者が確認し、ついで各支部を代表し日暮成田支部長が「ジェット増送阻止にあけての決意を表明し、全員で三里塚オーパ園に向つた。

10.21を断乎として廻りぬく、  
— 関川委員長決意表明 —

各支局団体からの決意表明のトップを切つて、動労千葉関川委員長から「動労千葉は、今までの組織破壊攻撃に勝利し、ジェット増送阻止の決意も新たに、10.21反戦闘争に決起する」との決意が表明され、参加者全体の熱い拍手がまきあつた。

続いて、日本原・北富士・阿仁川・津縄をはじめ、反墓地・反原発を廻つていろ代表、騒音と廻る地元住民・全廻西東行季・解放同盟、さらには各労組団体より次々に決意表明が行われた。

集会全参加者は、反対同盟を矢頭に16時すぎより四つMに亘るテモ行進に入つた。秋風のふく三里塚の空に、ニューフレヒコールの声がいつもはこよどもなくひびきやたり、獨走路先端の山林から上ぐらめた気球・もうもうとのぼる黒煙が・ジェット耗の離着陸をばみ、長蛇のテモ・赤旗が三里塚をせつけんした。

## 80年代を廻る労働運動を、

昨年の9.17から一年、めりやは・労労・本部・反効集団と徹底対決し、勝利し、三里塚に結集した。

9.16集会の圧倒的、成功を突破口に、10.21三里塚・反戦闘争に統決起し、80年代を廻り得る真の戦闘的労働運動を切り拓いてゆこう!

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう!

# 三里塚の空に労農連帯の旗ひるがえる!

「農地を武器に…」  
— 石橋副委員長あいさつ —  
「話し合いには応じない」  
— 北原事務局長基調報告 —

会場を埋めつくす二万の熱気の中、12時30分から集会は始められた。内田行動隊長の開会宣言のあと、主催者を代表して石橋副委員長より「森山発言は、裏をかえせば反対同盟の強さ」「農業を守り空港に絶対必要な土地をこちらの廻りの武器に断固守り抜く」と力強い挨拶があり、北原事務局長は基調報告で「反対同盟は新たな決意で二期工事阻止・空港廢港・対話路線拒否をつらぬき・廻う農業」として木の根を廻に斗う。そして労労千葉の「ジェット増送阻止を女に廻り抜く」という向う一年間の連續的な闘争方針を鮮明に打ち出した。